

清狂草堂茅葺屋根等改修



現存する清狂草堂（時習館）は、一八九〇年（明治二十三年）に元塾生らが庫裡の一部を模し、月性遺墨記念館として復元したものである。一九七九年（昭和五十四年）に旧大畠町指定文化財（現柳井市指定文化財）に指定された。

これまで、適時修繕に努めてきたところであるが、月性師の生誕二〇〇年にあたり、より一層の文化財としての保存・活用を図るため、清狂草堂茅葺屋根等改修工事として、平成二十六年九月に着手した。

茅葺屋根葺き替えの後、土台、外壁等の工事を経て、平成二十九年三月に竣工の運びとなった。

趣旨にご賛同いただいた一般の方ほか多くの方々からの浄財により修復に至っている。

○ 施工業者 大上建設（柳井市）

○ 屋根葺替工事 株式会社奥日田美建（日田市）

○ 工事費（諸工事分含む） 一四、九三一、〇〇〇円

財源 門信徒寄付金 六、〇〇〇、〇〇〇円

一般寄付金 三、九三一、〇〇〇円

柳井市補助金 五、〇〇〇、〇〇〇円



着工前の清狂草堂

着工前の清狂草堂



屋根の型に合わせてシートで被う

足場の組み立て、設置



現存屋根のうち再利用可能な茅の仮置き場所の設置

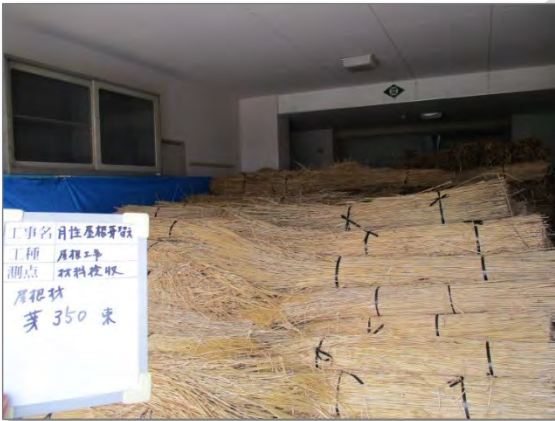
現存屋根のうち再利用可能な茅の仮置き場所の設置備える





全体に足場を組む

屋根の下40センチまでの足場を
組み、作業場所の確保



新しい茅には九州地方阿蘇の茅
を使用

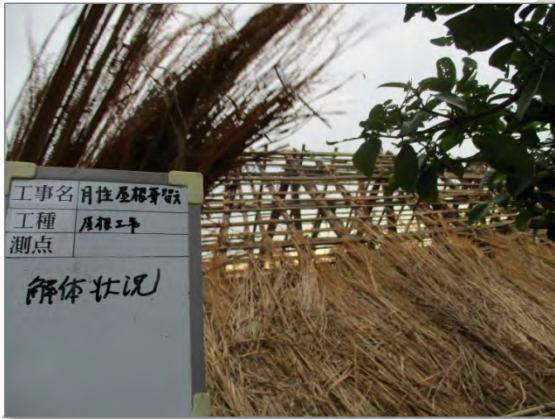
九州から新しい茅の搬送



足場の丸太を屋根に取り付け

古い茅を外す





棟の部分を解体

廃棄古茅を運搬



既存のシートを再び被せ、足場を組み立てる

鉄骨トラスの搬入



工事用の仮設屋根を取付

雨よけのシート張り





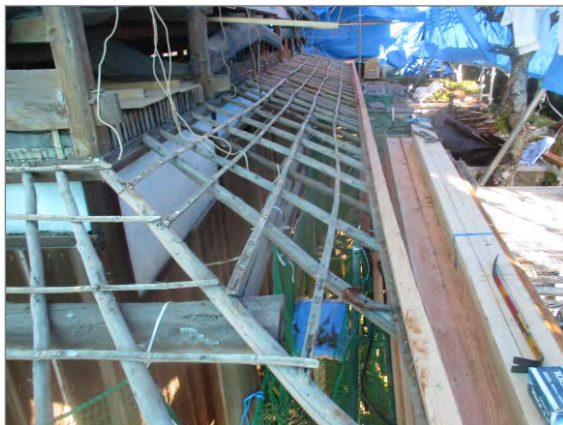
屋根小屋取替えの木材の加工

新屋根の取付前



新小屋の組み立て

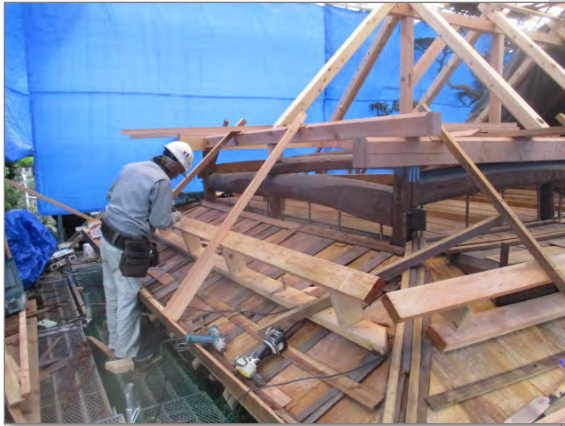
軒の高さの調整



既存の杉皮を撤去

新杉皮葺き





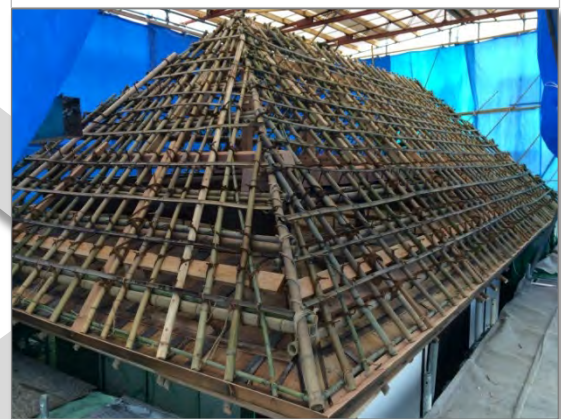
軒の補強

竹で下地を組む



屋中竹で勾配に沿って取付

茅取付のため、横竹の取付



軒付軒廻りの1段目取付

茅屋根 茅葺き上げ1段目





茅屋根 茅葺き上げ2段目

茅屋根 茅葺き上げ4段目



茅屋根 茅葺き上げ5段目

茅屋根 茅葺き上げ7段目



屋根上から見た状況

茅屋根 茅葺き上げ8段目





棟の加土

ホテ設置 棟の丸太の取付



棟の丸太に杉皮を巻く

棟造り 補強のトタン張り



棟に化粧杉皮を貼る(1枚目)

杉皮3枚重ね貼り





杉皮を竹で押える

千木を設置



茅の地を整え、仕上げる

屋根の完了



完成

